

# 市内遺跡発掘調査概報 29

- 令和 2・3 年度調査の概要 -



今成横穴墓群装飾横穴墓

2022

大分県宇佐市教育委員会

# 例 言

- 1 本書は、宇佐市教育委員会が国庫・県費の補助を得て実施した令和2年度、同3年度市内遺跡発掘調査事業に関する調査概要報告書である。
- 2 調査を実施した遺跡は第1・2表に示した遺跡である。
- 3 遺構記号については、『発掘調査のてびき』（文化庁文化財部記念物課2010）に従った。なお、図版等ではトレンチをTRと表記する。
- 4 本書に示した緯度・経度の数値は発掘調査の際に設置した世界測地系による杭によるものと、国土地理院の地図閲覧サービス（ウォッチず）の数値を参照したものがある。
- 5 本書の執筆は甲斐安寿生、矢部翔平が行い、編集は甲斐が行った。



国土地理院発行 1/500,000 地方図「九州」をもとに作成

第1図 宇佐市位置図 (S=1/1,000,000)

# 1 はじめに

周知の埋蔵文化財包蔵地内において、土木工事等の開発工事を行う場合は、文化財保護法第 93 条や第 94 条に基づき、届出・通知が必要となる。社会教育課文化財係は、開発行為の内容を確認し、既往調査の成果をもとに事前審査を行い、慎重工事・工事立会・発掘調査の所見を大分県教育庁文化課（以下、県文化課）あてに進達し、対応については県文化課の方針に従っている。

なお、埋蔵文化財の存在状況の確認調査が必要な場合には、本事業内で事前に試掘・確認調査を行って遺跡の有無を確認し、事後の行程を円滑に進めている。

## 調査団の構成（令和 2 年度）

調査主体者	宇佐市教育委員会
調査責任者	宇佐市教育委員会教育長 高月 晴彦
調査指導委員	真野 和夫（元大分県立歴史博物館副館長） 武末 純一（福岡大学名誉教授） 玉田 芳英（奈良文化財研究所特任研究員） 田中 裕介（別府大学文学部教授）
宇佐市教育委員会	教育次長 上田 誠之 社会教育課長 野 勝教 文化財係総括 矢野 貴晃 主任 弘中正芳 主事 中野 秀俊 技師 甲斐 安寿生 技師 矢部 翔平 会計年度任用職員 徳丸 由美子

## 調査団の構成（令和 3 年度）

調査主体者	宇佐市教育委員会
調査責任者	宇佐市教育委員会教育長 高月 晴彦
調査指導委員	真野 和夫（元大分県立歴史博物館副館長） 武末 純一（福岡大学名誉教授） 玉田 芳英（奈良文化財研究所特任研究員） 田中 裕介（別府大学文学部教授）
宇佐市教育委員会	教育次長 上田 誠之 社会教育課長 野 勝教 文化財係総括 川上 愛 主幹 膳所 和貴 副主幹 池田 栄一 主任 弘中正芳 技師 甲斐 安寿生 会計年度任用職員 青柳 由佳里

## 調査方針

調査の方法は、グリッドまたはトレンチを主とした遺構確認作業が中心である。トレンチ等で調査区を設定後、バックホーで表土や旧耕作土を除去し、遺構の検出や掘り下げについては人力で行った。また、必要に応じてトレンチを拡張した。

平成 16 年 10 月 26 日付で文化庁が刊行した「行政目的で行う埋蔵文化財の調査についての基準（報告）」を遵守しつつ、調査指導委員会より指導を受けて調査方針を決定し、確認した遺構の掘り下げ及び遺物の取り上げは最小限度に止めている。

第1表 令和2年度発掘届等提出遺跡一覧

番号	所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経
			市町村	遺跡番号		
1	辛島城跡	宇佐市上田 182-1	44211	211055	-	-
2	別府遺跡	宇佐市別府 143-1	44211	211125	-	-
3	別府遺跡	宇佐市別府 143-3	44211	211125	-	-
4	中原遺跡	宇佐市中原 573-1、574-1	44211	211127	-	-
5	中原遺跡	宇佐市中原 523-1	44211	211127	33° 30′ 48.8″	131° 20′ 15.2″
6	樋田遺跡	宇佐市中原 78-3	44211	211124	-	-
7	葛原遺跡	宇佐市葛原 349-6、349-8	44211	211048	-	-
8	吉松遺跡	宇佐市城井 1930-4	44211	211044	-	-
9	尾畑遺跡	宇佐市山下 740-2、740-3	44211	211090	33° 32′ 04.1″	131° 17′ 52.7″
10	時枝陣屋跡	宇佐市下時枝 500-2	44211	211012	33° 33′ 27.0″	131° 18′ 25.7″
11	御幡村際遺跡	宇佐市北宇佐 2187-1 ほか	44211	211137	33° 31′ 29.2″	131° 21′ 29.4″
12	吉松遺跡	宇佐市城井 1930-3	44211	211044	-	-
13	東上田遺跡	宇佐市上田 2111-9、1770-4	44211	211068	33° 31′ 58.8″	131° 21′ 21.7″
14	樋田遺跡	宇佐市樋田 5-5、7-6	44211	211124	-	-
15	畑田城跡	宇佐市畑田 1244、1247	44211	211241	-	-
16	台ノ原遺跡	宇佐市四日市 3250-1 ほか	44211	211104	-	-
17	松坂遺跡	宇佐市蟻木 1383 ほか	44211	211212	33° 32′ 55.2″	131° 23′ 50.7″
18	虚空蔵寺跡	宇佐市山本 1658 ほか	44211	211132	33° 30′ 29.7″	131° 19′ 39.1″
19	蛭子ヶ原遺跡	宇佐市下拜田 1752-5	44211	211141	33° 30′ 36.0″	131° 20′ 36″
20	吉松遺跡	宇佐市吉松 96-1 ほか	44211	211044	33° 32′ 25.2″	131° 19′ 20″
21	中原遺跡	宇佐市中原 528-1	44211	211127	-	-
22	狐坂城跡	宇佐市北宇佐 2084、2085-1	44211	211331	-	-
23	凶首塚古墳	宇佐市北宇佐 1716-2	44211	211074	33° 31′ 39.6″	131° 21′ 52.2″
24	宇土ノ上古墳	宇佐市北宇佐 1769-2	44211	211148	33° 31′ 40.8″	131° 21′ 45.2″
25	城遺跡（宮熊城跡）	宇佐市宮熊 900-3、900-4	44211	211002	33° 34′ 31.6″	131° 17′ 4.3″
26	別府遺跡	宇佐市中原 269-1 ほか	44211	211125	-	-
27	三口田遺跡 安心院地区条里跡	宇佐市安心院町下毛 2138	44211	211286 211287	33° 26′ 14.4″	131° 21′ 14.4″
28	樋田遺跡	宇佐市闇 4-10	44211	211124	-	-
29	安心院地区条里跡	宇佐市安心院町 558、559	44211	211286	-	-
30	大根川遺跡	宇佐市大根川 367	44211	211078	-	-
31	中屋敷遺跡	宇佐市法鏡寺 201-1 ほか	44211	211052	-	-
32	藤田遺跡	宇佐市南宇佐 2404	44211	211149	33° 31′ 35.1″	131° 22′ 8.1″
33	中原遺跡	宇佐市中原 528-3	44211	211127	-	-
34	樋田遺跡	宇佐市闇 238-1	44211	211124	-	-
35	樋田遺跡	宇佐市中原 158-1 ほか	44211	211124	-	-
36	宇佐町遺跡	宇佐市南宇佐 2470	44211	211334	33° 31′ 37.9″	131° 21′ 56.3″
37	樋田遺跡	宇佐市中原 198-6	44211	211124	-	-
38	吉松遺跡	宇佐市城井 1930 - 1	44211	211044	-	-
39	樋田遺跡	宇佐市樋田 1-3 ほか	44211	211124	-	-
40	観音山横穴墓群	宇佐市上元重 1037-1	44211	211096	-	-
41	井手ノ上古墳	宇佐市山本 43-2、44-2	44211	211129	-	-
42	宇佐町遺跡	宇佐市南宇佐 2345	44211	211334	-	-
43	宇佐町遺跡	宇佐市北宇佐 1653-1	44211	211334	-	-
44	樋田遺跡	宇佐市闇 2-4	44211	211124	-	-
45	吉松遺跡	宇佐市吉松 134-3	44211	211044	-	-

※発掘調査・工事立会のうち、空白箇所は未調査

調査原因 (工事内容)	取扱い	調査期間	調査面積 (㎡)	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (障害者就労支援施設)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	20200522	314.38	不明	ピット	-	埋土保存
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	20200629	299.46	不明	土坑	なし	-
個人住宅	工事立会	-	-	-	-	-	-
工場・店舗	発掘調査	20200608～20200701	3613.27	縄文時代から中世	ピット、土坑、溝	石鏃、弥生土器、 土師器*	記録保存
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
工場	工事立会	20200827～20200915	6608.22	弥生時代	土坑、ピット	弥生土器	一部埋土保存
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (倉庫)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	20201116	636.64	-	-	-	遺跡なし
その他建物 (老人ホーム)	工事立会	20200904	4130.19	-	-	-	遺跡なし
その他建物 (事務所)	工事立会	20200820	741.67	-	-	-	遺跡なし
集合住宅	工事立会	20200915	1235.62	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他開発 (太陽光発電所)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他開発 (史跡整備)	工事立会	20201001～20201014	46	-	-	-	遺跡なし
その他開発 (史跡整備)	工事立会	20201014	38	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	発掘調査	20200729～20200818	569.39	中世から近世	自然流路、 土坑、ピット	土師器、瓦器、 瓦、石製品	記録保存
その他開発 (資材置場造成)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (こども園)	発掘調査	20201005～20201006	1353.07	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (納骨堂)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
道路	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅 店舗	工事立会	20200904	189	中世	ピット	瓦器、土師器	記録保存
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
宅地造成	慎重工事	-	-	-	-	-	-
宅地造成	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他開発 (駐車場)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (古紙保管庫)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他開発 (太陽光発電所)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-

番号	所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経
			市町村	遺跡番号		
46	吉松遺跡	宇佐市吉松 134-4	44211	211044	-	-
47	蟻木遺跡	宇佐市蟻木 1859-1	44211	211177	33° 33′ 05.1″	131° 23′ 35.7″
48	上浦遺跡	宇佐市法鏡寺 98-1 ほか	44211	211056	33° 31′ 30.7″	131° 20′ 42.2″
49	葛原城跡	宇佐市葛原 31-1 ほか	44211	211229	-	-
50	樋田遺跡	宇佐市中原 78-2	44211	211124	-	-
51	葛原城跡	宇佐市葛原 135、136-2	44211	211229	-	-
52	中原遺跡	宇佐市大塚 492-1 ほか	44211	211127	-	-
53	樋田遺跡	宇佐市樋田 20-3、20-4	44211	211124	33° 31′ 23.0″	131° 20′ 29.2″
54	樋田遺跡	宇佐市中原 177-232	44211	211124	-	-
55	安心院地区条里跡	宇佐市安心院町下毛	44211	211286	-	-
56	宇佐町遺跡	宇佐市北宇佐 1601-8 ほか	44211	211334	33° 31′ 39.5″	131° 22′ 12.3″
57	中原遺跡	宇佐市中原 303-2	44211	211127	-	-
58	瓦塚遺跡	宇佐市石田 45-8 ほか	44211	211123	33° 31′ 52.0″	131° 19′ 52.6″
59	中屋敷遺跡	宇佐市上田 527-1	44211	211052	-	-
60	下林遺跡	宇佐市山本 1118-6	44211	211130	-	-
61	樋田遺跡	宇佐市樋田 5-E 号地	44211	211124	-	-
62	大根川遺跡	宇佐市佐野屋敷 1518-1、1518-2、1519	44211	211078	33° 32′ 46.0″	131° 16′ 47.1″
63	宇佐地区条里跡	宇佐市川部 1062、1064、1065	44211	211019	-	-
64	中屋敷遺跡	宇佐市法鏡寺北園 201-1、201-2、202-4	44211	211052	-	-
65	宇佐町遺跡	宇佐市南宇佐 2183-9	44211	211334	33° 31′ 39.1″	131° 22′ 21.4″
66	時枝陣屋跡	宇佐市上時枝 238、239	44211	211012	-	-
67	樋田遺跡	宇佐市閣 153 ほか 10 筆	44211	211124	33° 31′ 28.7″	131° 20′ 19.9″
68	今成横穴墓群	宇佐市今成 138-9 ほか 12 筆	44211	211351	33° 27′ 40.6″	131° 18′ 47.4″
69	樋田遺跡	宇佐市閣 144-1	44211	211124	-	-
70	宇佐地区条里跡	宇佐市江須賀 4071-1	44211	211019	33° 33′ 16.0″	131° 21′ 17.7″
71	樋田遺跡	宇佐市中原 177-1	44211	211124	-	-
72	藤田遺跡	宇佐市南宇佐 2367-2、2541-1	44211	211149	-	-
73	米丸遺跡	宇佐市辛島 4-1 ほか 5 筆	44211	211245	-	-
74	戎原遺跡	宇佐市北宇佐 2178-2、2179-2	44211	211346	33° 31′ 33.9″	131° 21′ 34″
75	長洲城跡	宇佐市長洲 630 ほか 5 6 筆	44211	211173	-	-
76	宇佐地区条里跡	宇佐市江須賀	44211	211019	-	-
77	宇佐地区条里跡	宇佐市江須賀	44211	211019	-	-
78	宇佐地区条里跡	宇佐市江須賀	44211	211019	-	-
79	樋田遺跡	宇佐市樋田 40-4	44211	211124	-	-
80	樋田遺跡	宇佐市樋田 40-3	44211	211124	-	-
81	高居遺跡	宇佐市上田 1436	44211	211073	33° 31′ 57.6″	131° 21.0′ 10.4″
82	東上田遺跡	宇佐市上田 1773	44211	211068	-	-
83	中原遺跡	宇佐市中原 393-1・2、389-4	44211	211127	-	-
84	宇佐町遺跡	宇佐市南宇佐 2329-1	44211	211334	33° 31′ 32.2″	131° 22′ 22.5″
85	安心院地区条里跡	宇佐市安心院町矢野 283-1、3、4	44211	211286	-	-
86	樋田遺跡	宇佐市中原 78-5	44211	211124	-	-
87	吉久遺跡	宇佐市下敷田 301-15	44211	211004	33° 33′ 45.4″	131° 17′ 28″
88	樋田遺跡	宇佐市閣 161-4	44211	211124	-	-
89	富山遺跡	宇佐市富山 1164-1 ほか 5 筆	44211	211005	33° 33′ 43.2″	131° 16.0′ 35.6″
90	別府遺跡	宇佐市樋田 115-7	44211	211125	-	-

※発掘調査・工事立会のうち、空白箇所は未調査

調査原因 (工事内容)	取扱い	調査期間	調査面積 (㎡)	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (携帯電話無線基地局)	工事立会						
店舗	発掘調査	20201023～20201106	5677.43	古墳時代、近代	土坑、ピット	土師器、須恵器	記録保存
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
宅地造成	工事立会						
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
道路	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (コインランドリー)	工事立会	20210605	318.02	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
集合住宅	工事立会	20210719～20210722	1398.66	古墳時代、古代	溝、ピット	瓦等	埋土保存
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	その他 (注意)	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	20200210	198.7	-	-	-	遺跡なし
集合住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (東屋)	工事立会	20210114	115	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	その他 (注意)	-	-	-	-	-	-
その他建物 (駐輪場)	工事立会	20210303～20210309	22,597.10	-	-	-	遺跡なし
-	-	20201223～20210315	6349	古墳時代	横穴墓	-	新発見
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会						
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他開発 (駐車場)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
店舗 観光開発	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (福祉施設)	工事立会	20210323	784.94	-	-	-	遺跡なし
その他建物 (渡廊下庇)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
道路	慎重工事	-	-	-	-	-	-
道路	慎重工事	-	-	-	-	-	-
道路	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (転落防止柵)	工事立会	20210219	803	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (福祉施設)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他開発 (駐車場整備)	工事立会	20210315	360	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会						
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (会社施設建物)	工事立会						
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-

番号	所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経
			市町村	遺跡番号		
91	樋田遺跡	宇佐市中原 158-1	44211	211124	-	-
92	樋田遺跡	宇佐市中原 182-3	44211	211124	-	-
93	中屋敷遺跡	宇佐市上田 366-1	44211	211052	-	-
94	樋田遺跡	宇佐市中原 177-3	44211	211124	-	-
95	樋田遺跡	宇佐市中原 177-5、177-4の一部	44211	211124	-	-
96	樋田遺跡	宇佐市中原 78-4・7・8	44211	211124	-	-
97	樋田遺跡	宇佐市中原 115-1、123-1・4	44211	211124	-	-
98	樋田遺跡	宇佐市中原 158-8	44211	211124	-	-
99	浜蔵所番所跡	宇佐市江須賀 2720-8 ほか 2 筆	44211	211023	33° 33′ 59.5″	131° 22′ 4.4″
100	宇佐地区条里跡	宇佐市江須賀	44211	211019	33° 33′ 18.0″	131° 21.0′ 29.2″
101	宇佐地区条里跡	宇佐市江須賀	44211	211019	33° 33′ 29.7″	131° 21′ 29.2″
102	宇佐地区条里跡	宇佐市江須賀	44211	211019	33° 33′ 40.3″	131° 21′ 29.2″
103	高村焼生産遺跡	宇佐市上高 1297	44211	211035	33° 32′ 54.3″	131° 18′ 54.1″

第 2 表 令和 3 年度発掘届等提出遺跡一覧

番号	所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経
			市町村	遺跡番号		
1	城井遺跡	宇佐市城井 1916-2、1922、1923 の一部	44211	211046	33° 32′ 29.9″	131° 19′ 43.7″
2	樋田遺跡	宇佐市中原 158-1	44211	211124	-	-
3	樋田遺跡	宇佐市中原 158-6	44211	211124	-	-
4	瓦塚遺跡	宇佐市辛島 335-3	44211	211123	33° 31′ 49.9″	131° 19′ 54.6″
5	畑田城跡	宇佐市畑田 1241 の一部	44211	211241	-	-
6	時枝陣屋跡	宇佐市上時枝 596-1	44211	211012	33° 33′ 12.0″	131° 18′ 30.7″
7	中屋敷遺跡	宇佐市法鏡寺 201-11	44211	211052	-	-
8	富山遺跡	宇佐市富山 599-1、600-1	44211	211005	-	-
9	中屋敷遺跡	宇佐市上田 906-5	44211	211052	-	-
10	中屋敷遺跡	宇佐市上田 906-9	44211	211052	-	-
11	戎原遺跡	宇佐市北宇佐 2178-2、2179-2、2178-1 の一部	44211	211346	-	-
12	井手神遺跡	宇佐市畑田 1089-13	44211	211050	-	-
13	城井遺跡	宇佐市城井 671-13、671-14	44211	211046	33° 32′ 18.7″	131° 19′ 43.8″
14	中屋敷遺跡	宇佐市上田 608	44211	211052	-	-
15	米丸遺跡	宇佐市閣 61 の一部ほか 3 筆	44211	211245	-	-
16	中屋敷遺跡	宇佐市法鏡寺 201-9	44211	211052	-	-
17	中屋敷遺跡	宇佐市法鏡寺 201-10	44211	211052	-	-
18	笠松遺跡	宇佐市山下 1164-1	44211	211080	-	-
19	中屋敷遺跡	宇佐市上田 906-7	44211	211052	-	-
20	樋田遺跡	宇佐市中原 158-7	44211	211124	-	-
21	狐坂城跡	宇佐市北宇佐 2079-1、2079-2	44211	211331	33° 31′ 35.2″	131° 21′ 21.6″
22	瓦塚遺跡	宇佐市石田 62	44211	211123	33° 31′ 54.7″	131° 19′ 55.7″
23	吉久遺跡	宇佐市下敷田 237-5、238-4、239-9	44211	211004	33° 33′ 47.9″	131° 17′ 19.2″
24	法鏡寺遺跡	宇佐市法鏡寺 150	44211	211054	33° 31′ 38.3″	131° 20′ 43.4″
25	下林遺跡	宇佐市山本 398-1	44211	211130	-	-
26	樋田遺跡	宇佐市中原 182-2	44211	211124	-	-
27	中屋敷遺跡	宇佐市上田 480-1	44211	211052	-	-
28	中屋敷遺跡	宇佐市上田 906-3	44211	211052	-	-

※発掘調査・工事立会のうち、空白箇所は未調査

調査原因 (工事内容)	取扱い	調査期間	調査面積 (㎡)	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	20210827	2059.64	-	-	-	遺跡なし
道路	工事立会						
道路	工事立会						
道路	工事立会						
個人住宅	工事立会	20210715	488.68	-	-	-	遺跡なし

調査原因 (工事内容)	取扱い	調査期間	調査面積 (㎡)	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
宅地造成、集合住宅	工事立会						
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	発掘調査	20210514	245	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会						
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
農業用倉庫	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
倉庫	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
建売住宅	工事立会	20210615	340	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
集合住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
携帯電話基地局	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	その他(注意) 及び慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	20210723	401.96	-	-	-	遺跡なし
店舗	工事立会	20210616	519.77	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	20210611	419.70	-	-	-	遺跡なし
その他建物(フェンス)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
携帯電話基地局	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他開発 (古紙保管庫)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-

番号	所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経
			市町村	遺跡番号		
29	中屋敷遺跡	宇佐市上田 906-8	44211	211052	-	-
30	中屋敷遺跡	宇佐市上田 906-2	44211	211052	-	-
31	中州城跡	宇佐市沖須 3-1-2	44211	211021	-	-
32	中屋敷遺跡	宇佐市上田 273-1	44211	211052	-	-
33	三口田遺跡・安心院地区条里跡	宇佐市安心院町下毛 2128-2	44211	211286 211287	33° 26' 17.6"	131° 21' 13.7"
34	瓦塚遺跡	宇佐市石田 58-1	44211	211123	-	-
35	樋田遺跡	宇佐市閣 238-8	44211	211124	-	-
36	樋田遺跡	宇佐市閣 238-6	44211	211124	-	-
37	三口田遺跡・安心院地区条里跡	宇佐市安心院町下毛	44211	211286 211287	-	-
38	時枝陣屋跡	宇佐市下時枝 488	44211	211012	-	-
39	宇佐地区条里跡	宇佐市江須賀 4016-4	44211	211019	-	-
40	城井遺跡	宇佐市城井 676-2、677-3、675-4	44211	211046	-	-
41	樋田遺跡	宇佐市中原 59-1	44211	211124	-	-
42	樋田遺跡	宇佐市閣 238-10	44211	211124	-	-
43	米丸遺跡	宇佐市閣 67、68	44211	211245	-	-
44	中原遺跡	宇佐市中原 583-1	44211	211127	-	-
45	宇佐町遺跡	宇佐市南宇佐 2169-1、2169-6	44211	211334	-	-
46	中屋敷遺跡	宇佐市上田 623	44211	211052	-	-
47	中原遺跡	宇佐市中原 573-1の一部、573-2の一部、574-1の一部	44211	211127	-	-
48	北宇佐遺跡	宇佐市和気 1290	44211	211183	33° 31' 50.9"	131° 21' 41.6
49	藤田遺跡・宇佐町遺跡	宇佐市南宇佐 2535	44211	211149 211334	33° 31' 30.2"	131° 22' 15.3"
50	中屋敷遺跡	宇佐市法鏡寺 201-10	44211	211052	-	-
51	中屋敷遺跡	宇佐市法鏡寺 201-12	44211	211052	-	-
52	橋津城跡、蛇畑遺跡	宇佐市橋津 345-8、346-5、346-6	44211	211217 211230	33° 31' 53.4"	131° 23' 53.6"
53	中屋敷遺跡	宇佐市上田 362-1、362-3、367-1、362-2の一部	44211	211052	33° 31' 50.7"	131° 20' 43.9"
54	別府遺跡	宇佐市樋田 95-5、95-6	44211	211125	-	-
55	宇佐町遺跡	宇佐市北宇佐 1618	44211	211334	-	-
56	扇塚古墳	宇佐市上城井 2013、2014	44211	211045	33° 32' 20.0"	131° 19' 36.3
57	樋田遺跡	宇佐市閣 238-1	44211	211124	-	-
58	葛原城跡	宇佐市葛原 108、109	44211	211229	-	-
59	中原遺跡	宇佐市中原 435-1、436-1、461-3	44211	211127	-	-
60	古渡遺跡、妙見岳城跡、鳥居原遺跡	宇佐市山本～宇佐市院内町香下	44211	211166 211246 211247	-	-
61	米丸遺跡	宇佐市辛島 240-1 ほか 7 筆	44211	211245	-	-
62	樋田遺跡	宇佐市中原 182-1	44211	211124	-	-
63	城井遺跡	宇佐市城井 894-1	44211	211046	33° 32' 36.1"	131° 19' 55.8"
64	米丸遺跡	宇佐市閣 61-1、62-1、63-1・2	44211	211245	-	-
65	中原遺跡	宇佐市中原 416-4	44211	211127	-	-
66	宇佐地区条里跡	宇佐市江須賀 4071-6	44211	211019	33° 33' 17.2"	131° 21' 17.7"
67	中洲城跡	宇佐市沖須町 3-4 の一部	44211	211021	33° 34' 05.0"	131° 21' 50.2"
68	穴井遺跡	宇佐市大塚 491.4・5・6	44211	211343	-	-
69	御幡遺跡	宇佐市北宇佐 1837	44211	211135	-	-
70	吉久遺跡	宇佐市下敷田 430-1、431-2	44211	211004	33° 33' 48.7"	131° 17' 20.3"
71	吉松遺跡	宇佐市城井 1898-3、1899-3	44211	211044	-	-
72	吉久遺跡	宇佐市下敷田 105-1	44211	211004	-	-
73	城井遺跡	宇佐市城井 721、722、723、724、725	44211	211046	-	-

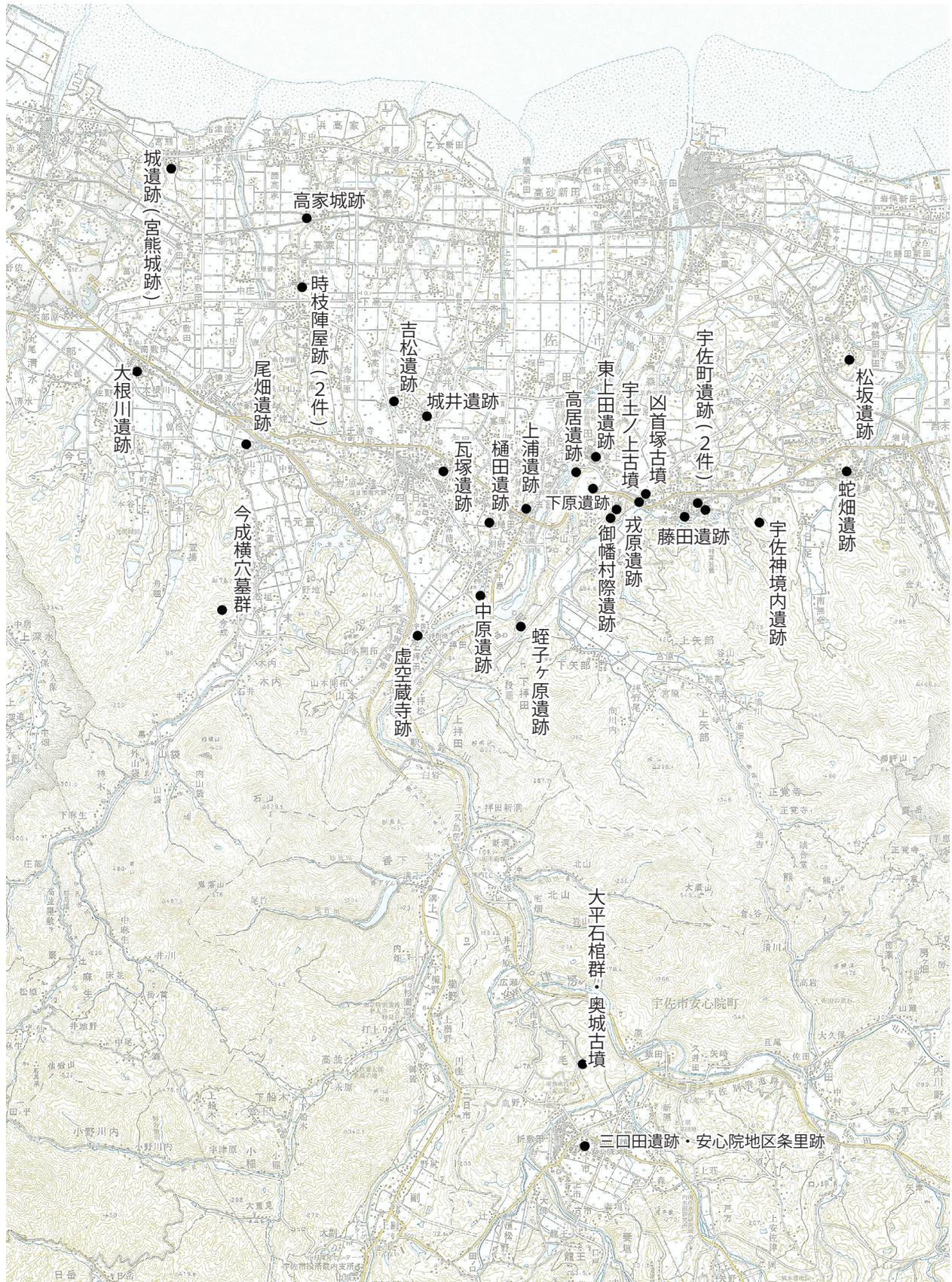
※発掘調査・工事立会のうち、空白箇所は未調査

調査原因 (工事内容)	取扱い	調査期間	調査面積 (㎡)	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
宅地造成	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (事務所)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他開発 (耐震性貯水槽)	工事立会	20210701	3424.08	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (消防格納庫)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
携帯電話基地局	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
集合住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (寄宿舎)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (家畜保健衛生所)	工事立会	20210830	6,429.57	-	-	-	遺跡なし
その他建物 (こども園増築)	工事立会	20211015	2,395.80	-	-	-	遺跡なし
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (集会所)	工事立会	20220111	1,157.54	-	-	-	遺跡なし
宅地造成	発掘調査	20211018～20211104	2208.6	古墳時代から古代	柱穴、溝	須恵器、土師器	埋土保存
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
携帯電話基地局	慎重工事	-	-	-	-	-	-
道路、公園造成	工事立会	20210928	336	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
道路	慎重工事	-	-	-	-	-	-
店舗	慎重工事	-	-	-	-	-	-
建売	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	-	-	-	-	-	-
集合住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	-	293.06	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	-	306.24	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	-	382	-	-	-	-
個人住宅	工事立会	20220304	450	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
携帯電話基地局	慎重工事	-	-	-	-	-	-
宅地造成	慎重工事	-	-	-	-	-	-

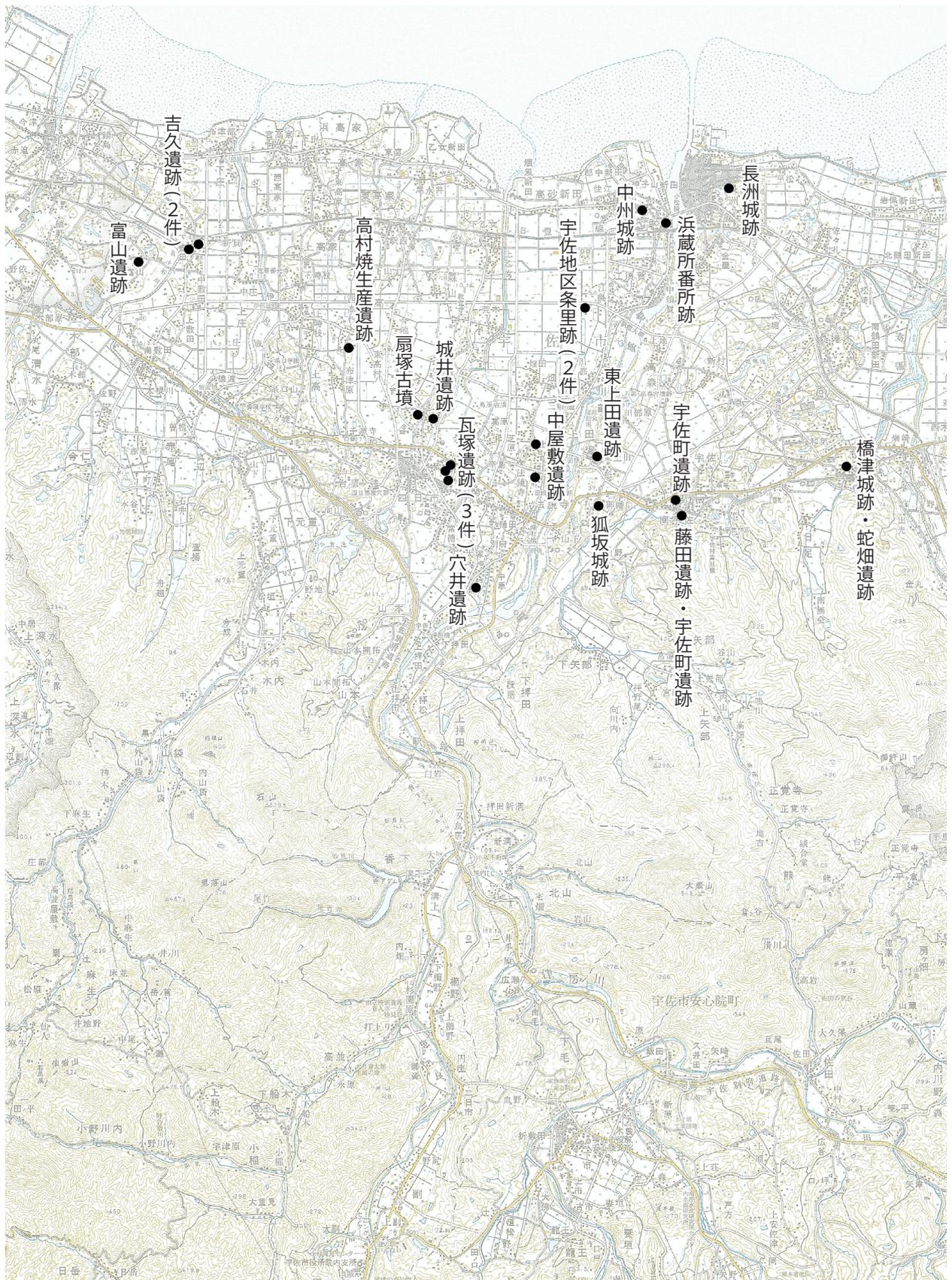
番号	所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経
			市町村	遺跡番号		
74	御幡村際遺跡	宇佐市北宇佐 1980-1	44211	211137	-	-
75	吉松遺跡	宇佐市吉松 373-1 ほか 7 筆	44211	211044	-	-
76	樋田遺跡	宇佐市中原 140	44211	211124	-	-
77	中屋敷遺跡	宇佐市上田 604-1、605-1・2	44211	211052	33° 32′ 08.3″	131° 20′ 46.9″
78	宇佐地区条里跡	宇佐市江須賀 4071-4	44211	211019	33° 33′ 16.3″	131° 21′ 17.8″
79	安心院地区条里跡	宇佐市安心院町 266-4、267-3、268-4、269-4	44211	211137	-	-
80	樋田遺跡	宇佐市辛島 25 ほか 4 筆	44211	211124	-	-
81	中川遺跡	宇佐市上田 1017-1、1364-1	44211	211328	-	-
82	中屋敷遺跡	宇佐市上田 362-16	44211	211052	-	-
83	中屋敷遺跡	宇佐市上田 900 ほか 3 筆	44211	211052	-	-
84	樋田遺跡	宇佐市中原 167、168	44211	211124	-	-
85	樋田遺跡	宇佐市中原 165-2	44211	211124	-	-
86	中屋敷遺跡	宇佐市上田 362-10	44211	211052	-	-
87	中屋敷遺跡	宇佐市上田 362-11	44211	211052	-	-
88	山袋城跡	宇佐市山袋 78-1・2、79	44211		33° 29′ 22.4″	131° 17′ 3.10″
89	安心院地区条里跡	宇佐市安心院町 139-2	44211	211137	-	-
90	中原遺跡	宇佐市中原 340-2・4	44211	211127	-	-
91	富山遺跡	宇佐市富山 611 の一部	44211	211005	33° 33′ 40.0″	131° 16′ 47.3″
92	樋田遺跡	宇佐市閣 145-3	44211	211124	-	-
93	樋田遺跡	宇佐市中原 166	44211	211124	-	-
94	宇佐地区条里跡	宇佐市江須蝦	44211	211019	-	-
95	吉松遺跡	宇佐市吉松 387-1	44211	211044	-	-
96	川島遺跡	宇佐市法鏡寺 533-1、543-2・4	44211	211220	-	-
97	穴井遺跡	宇佐市大塚 363	44211	211343	-	-
98	東上田遺跡	宇佐市上田 1770-4 ほか 2 筆	44211	211068	33° 31′ 59.6″	131° 21′ 22.9″
99	吉松遺跡	宇佐市吉松 373-1 ほか 7 筆	44211	211044	-	-
100	城井遺跡	宇佐市城井 1916-6	44211	211046	-	-
101	中屋敷遺跡	宇佐市上田 900、901 の一部	44211	211052	-	-
102	法鏡寺遺跡	宇佐市法鏡寺 177	44211	211054	-	-
103	城井遺跡	宇佐市城井 1916-2	44211	211046	-	-
104	中洲城跡	宇佐市中洲町 3-1-7	44211	211021	33° 34′ 5.10″	131° 21′ 47.8″

※発掘調査・工事立会のうち、空白箇所は未調査・実施中

調査原因 (工事内容)	取扱い	調査期間	調査面積 (㎡)	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他開発 (埋設物調査)	その他(注意) 及び慎重工事	-	-	-	-	-	-
宅地造成	慎重工事	-	-	-	-	-	-
集合住宅	発掘調査	20220112 ~ 20220128	1,338	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	工事立会	20220303	293.04	-	-	-	遺跡なし
その他開発 (資材置場)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (倉庫)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他建物 (屋外公衆トイレ)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
宅地造成	慎重工事	-	-	-	-	-	-
宅地造成	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会						
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
建売住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	発掘調査	20220215	353.7	-	-	-	遺跡なし
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
宅地造成	慎重工事	-	-	-	-	-	-
道路	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
店舗	慎重工事	-	-	-	-	-	-
その他開発 (携帯電話基地局)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
工場	発掘調査						
その他開発 (整地)	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
個人住宅	慎重工事	-	-	-	-	-	-
土砂採取	その他(注意)	-	-	-	-	-	-
個人住宅	工事立会						



第2図 令和2年度調査地点位置図(S=1/27,000：上が北)



第3図 令和3年度調査地点位置図(S=1/27,000：上が北)

## 2 調査の概要

以下年度ごとに調査の概要を示す。

令和2年度に提出された文化財保護法第93条に基づく周知の埋蔵文化財包蔵地内での届出は89件、第94条に基づく発掘通知は14件である。前述の対応内訳は、発掘調査5件、立会調査30件、慎重工事66件、その他(注意)2件(第1表参照)である。

令和2年度に本事業で対応した調査件数は、前年度の届出分を含んで、本調査2件、確認調査7件、立会調査21件である。

**高家城跡、蛇畑遺跡、時枝陣屋跡(2件)、松坂遺跡、大根川遺跡、戎原遺跡**では、個人住宅建築の浄化槽設置工事の際に立会調査を行った。調査の結果、時枝陣屋跡(1件)で、時期不明のピット及び井戸を検出した。遺構は記録保存し、工事着工とした。その他の立会については、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

**中原遺跡**では、個人住宅の地業転圧工事の際に立会調査を行った。調査の結果、地表下約1.2mでピット2基を検出したが、工事によるそれ以上の掘削はないため埋土保存とし、工事着工とした。

**尾畑遺跡**では、浄化槽設置工事の際に立会調査を行った。調査の結果、地表下約70cmで時期不明の土坑を検出した。遺構は記録保存し、工事着工とした。

**城井遺跡**では、個人住宅の基礎工事及び水道管理設工事の際に、立会調査を行った。調査の結果、水道管理設部で、地表下約60cmで古墳時代後期の柱穴を含むピット3基を検出した。遺構は記録保存し、工事着工とした。

**蛭子ヶ原遺跡、虚空蔵寺跡**では、事務所建築の浄化槽設置工事の際に立会調査を行った。調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

**虚空蔵寺跡**では、高齢者福祉施設の建屋基礎工事の際に立会調査を行った。調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

**東上田遺跡**では、工場建設の基礎工事に立会調査を行った。調査の結果、調査地東側でピット3基を検出した。工事により影響を受ける2基を完掘したが、遺物は出土していない。遺構は記録保存し、工事着工とした。

**藤田遺跡**では、個人住宅建築の浄化槽設置工事の際に立会調査を行った。調査の結果、中世の柱穴を含むピット9基を検出した。遺構は記録保存し、工事着工とした。

**吉松遺跡**では、集合住宅の地盤改良工事の際に立会調査を行った。調査結果、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

**凶首塚古墳、宇土ノ上古墳、宇佐町遺跡、高居遺跡**では、宇佐市都市計画課の史跡整備事業等の際に立会調査を行った。調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

**樋田遺跡**では、宇佐市立駅川中学校の駐輪場基礎工事の際に、立会調査を行った。調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

**宇佐町遺跡**では、宇佐神宮呉橋駐車場ゲート及びトイレ撤去工事の際に、立会調査を行った。調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

**史跡宇佐神宮境内**では、史跡の現状変更に伴い3件の確認調査を実施したが、いずれも遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

**下原遺跡、瓦塚遺跡、御幡村際遺跡、宇佐神宮境内遺跡、城遺跡(宮熊城跡)、大平石棺群・奥城石棺墓、三口田遺跡・安心院地区条里跡、上浦遺跡、今成横穴墓群**では、各開発に伴う確認調査、本調査及び保存に向けた確認調査を実施した。各調査の詳細は次章で記す。



史跡宇佐神宮境内 (園路拡幅)



高家城跡 (個人住宅)



中原遺跡 (個人住宅)



史跡宇佐神宮境内 (舗装整備)



尾畑遺跡 (個人住宅)



蛇畑遺跡 (個人住宅)



城井遺跡 (個人住宅下水道 1)



城井遺跡 (個人住宅下水道 2)



時枝陣屋跡 (個人住宅)



蛭子ヶ原遺跡 (事務所)



東上田遺跡 (工場)



藤田遺跡 (個人住宅)



時枝陣屋跡 (個人住宅)



大根川遺跡 (個人住宅)



樋田遺跡 (駅川中学校駐輪場)



戎原遺跡 (福祉施設)

令和3年度に提出された文化財保護法第93条に基づく周知の埋蔵文化財包蔵地内での届出は96件、第94条に基づく発掘通知は8件である(令和4年3月16日時点)。前述の対応内訳は、発掘調査6件、立会調査20件、慎重工事77件、その他注意1件(第2表参照)である。

令和3年度に本事業で対応した調査件数は、前年度の届出分を含んで、確認調査6件、立会調査15件である。

**瓦塚遺跡**では、2件の立会調査、1件の確認調査を実施した。店舗建設に伴う立会調査では、店舗建設に伴い、建設敷地内の既存井戸撤去工事の際に、立会調査を実施した。調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

なお、集合住宅建設に伴う立会調査及び、個人住宅建設に伴う確認調査の概要は、次章で記す。

**宇佐町遺跡**では、店舗の雑排水処理層設置工事の際に立会調査を実施した。調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

**吉久遺跡(2件)、高村焼生産遺跡、浜蔵所番所跡、橋津城跡、蛇畑遺跡、宇佐地区条里跡(2件)、狐坂城跡**では、個人住宅及び地区公民館の浄化槽設置工事の際に立会調査を実施した。調査の結果、宇佐地区条里跡(1件)で、宇佐海軍航空隊の飛行場建設時に敷設されたと思われる素彫りの盲暗渠2条を検出した。遺構は記録保存し、工事着工とした。その他の立会については、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

**城井遺跡**では、建売住宅の下水道管埋設工事の際に立会調査を実施した。調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

**三口田遺跡・安心院地区条里跡**では、貯水槽設置工事の際に立会調査を実施した。調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

**扇塚遺跡**では、宅地への進入路整備の際に、立会調査を実施した。調査の結果、遺構・遺物は確認されず、工事が古墳に影響を及ぼさないことが確認されたため、工事着工とした。

**藤田遺跡・宇佐町遺跡**では、宇佐こども園増築の基礎工事の際に、立会調査を実施した。調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。

上記の他、**長洲城跡、中屋敷遺跡(2件)、富山遺跡**で確認調査を実施した。詳細は次章で記す。また**東上田遺跡**で、工場建設に伴う確認調査を実施している(3月18日時点)。詳細は令和4年度の概要報告書で記す。

本事業対応ではないが、**立出遺跡**で都市公園整備事業に伴う本調査を実施した他、**穴井遺跡**で小学校建物改修に伴う確認調査を実施する予定である。



瓦塚遺跡(店舗)



宇佐町遺跡(店舗)



吉久遺跡 (個人住宅)



城井遺跡 (建売住宅下水道)



高村焼生産遺跡 (個人住宅)



狐坂城跡 (個人住宅)



扇塚古墳 (進入路)



藤田遺跡・宇佐町遺跡 (宇佐こども園)



橋津城跡・蛇畑遺跡 (橋津地区集会所)



宇佐地区条里跡 (個人住宅)

### 3 令和2年度の発掘調査の成果

#### (1) 下原遺跡

##### 調査に至る経緯

下原遺跡は、宇佐市大字上田・法鏡寺に所在し、駅館川右岸台地に位置する。過年度調査では、弥生時代中期から後期及び古墳時代後期の集落や中世の土坑墓が確認されている。

今回は、個人住宅建築に伴い本調査を実施した。

##### 調査の概要

建屋建設部分に12m×7mのTRを設定した。

調査の結果、地表下5cm～約20cmで遺構を検出した。検出した遺構は、土坑2基である。SK1は長軸75cm×短軸50cmの楕円形で、深さ40cmを測る。出土遺物はなく時期は不明である。SK2は80cm×60cmの不定形土坑で、残存深は5cm程度であった。SK2を切る攪乱からは時期不明の土錘が出土した。

調査地は旧住宅工事の際に大部分が攪乱を受けており、遺構の残存状態は良くなかった。遺構は図面および写真で記録し、工事着工とした。



第4図 下原遺跡調査地点 (S=1/5,000)



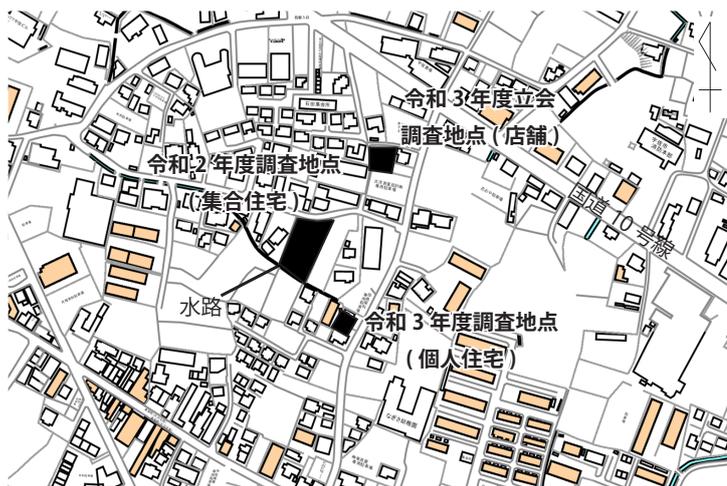
完掘状況(南西から)

## (2) 瓦塚遺跡

### 調査に至る経緯

瓦塚遺跡は、駅館川西岸の微高地上に位置する。当遺跡は、過去10次にわたる調査で、幅約3mの大規模な溝をはじめとする区画施設や法隆寺式軒丸瓦、円面硯、墨書土器、金銅製の銚帯等が出土しており、郡衙やその関連遺跡である可能性が指摘されている。

今回、当遺跡で令和2年度と令和3年度に地盤改良を伴う集合住宅建設及び個人住宅建設計画が上がったため、事前に調査を実施した。



第5図 瓦塚遺跡調査地点 (S=1/5,000)

### 調査の概要

擁壁設置箇所<sup>1</sup>に10m×1.8mの1TR、下水道管敷設箇所<sup>2</sup>に14m×2mの2TR、南側建屋建設箇所<sup>3</sup>に19m×16mの3TRを設定した。

1TRでは、地表下約40cmで遺構を検出した。検出した遺構は、平成6年度調査で確認されていた、SD-10・SD-11及びSD-12の北側延長部を確認した他、11基のピットを確認した。検出した溝はさらに北側へ向かって伸びるものと思われる。遺物は、各溝の検出面及び上層の攪乱層中より縄目縦叩きの平瓦片等が出土している他、SD-12付近からは8世紀代の土師皿が出土している。遺構は検出にとどめた。

2TRでは、地表下45cm～50cmで遺構を検出した。検出した遺構は、竪穴建物と思われるSI-2を確認した他、ピットを20基以上確認した。SI-2は、部分的な検出のため規模、深さは不明である。遺物は、遺構東側中央部より古墳時代後期の甑把手が出土した。部分的な検出であるが、形状や甑把手出土付近より焼土が検出されていること等から竪穴建物と判断した。3TRのSI-1とは若干の時期差が見られ、SI-2が後出すると思われる。2TRの遺構は検出にとどめ、掘り下げを行っていないが、2TR南側や北側のピット周辺で古墳時代後期の須恵器片や土師器片が出土していることから、当該期の掘立柱建物の存在が想定される。

3TRでは、地表下約35cm～40cmで遺構を検出した。検出した遺構は、溝を少なくとも2条検出した他、ピット71基、道路状遺構と思われるSX-1、竪穴建物と思われるSI-1を確認した。検出した遺構の一部を深さ確認のため、掘り下げた。

SI-1は、推定規模4.2m×4mである。掘り下げを行っていないため、深さは不明であるが、遺構上面は後世の耕作等により、著しく攪乱を受けることから、遺構の残存状況はよくないものと思われる。遺物は、南側中央部より古墳時代後期の甑把手が出土した他、遺構西側の攪乱部から6世紀前半頃の小型丸底壺の口縁部が出土している。2TRのSI-2にやや前出するものと思われる。

SD-6は、平成6年度調査で検出した溝の西側延長部である。幅約1.6m、長さは不明であるが、深さは過年度調査で約30cmと報告されている。II層より8世紀中頃の須恵器底部が出土している。SD-6は調査区中央部やや東側で一度収束し、約60cm西側から再度西に向かって延びると想定されることから、平成6・7年度調査で検出した方形区画溝(SD-07)をはじめとする北側施設への出入り口部にあたる可能性がある。

SP34は、長径44cm、短径34cm、深さ57cmである。埋土中から古墳時代後期の土師器小片や瓦片が出土している。

SX-1は、残存規模8.8m、最大幅2mである。調査区南側で数cm～拳大の礫混じりの東西方向に延びる黄褐色土を確認した。黄褐色土には部分的に楕円形の黒色土が混じる。同様の黄褐色土がSD-6の南側やTR西側にも部分的に見られた。遺構上面に小礫が多く分布し、硬くしまった状態であること、また遺構上面からは蹄鉄が出土していること等から道路状遺構である可能性が考えられる。今回は検出でとどめたため、遺構の時期等詳細は不明であるが、過年度調査でSD-6及びSD-6南側8.5mの位置に並行して伸びるSD-5は、「道路遺構に関連する側溝」の可能性が指摘されていた。SX-1は、その間に位置することから、道路遺構の道路部である可能性も考えられる。当遺構については、今後さらなる資料の蓄積と検討が必要である。

TR西側は重機等による攪乱が激しく、さらに調査期間の関係から個々の遺構識別を行えなかったが、中世の青磁片や古墳時代後期の須恵器片等が攪乱層中より出土することから、SD-6延長部の他、多時期の遺構が重複していると思われる。

調査の結果、多数の遺構が確認されたため、開発者と協議を行い、遺跡が検出された面に保護層を敷いた後、地下遺構に影響のないベタ基礎工法に変更となった。

また、令和3年度には当該地の集合住宅建設工事の際に、擁壁設置箇所及び建屋建設箇所、側溝敷設箇所で行った。令和2年度に設定した1TRは擁壁設置に伴い、SD-10、SD-11及びSD-12の北側一部が削られるため、掘り下げを行い図面、写真による記録保存を行った。また1TR東側の擁壁設置箇所(4TR)についても立会調査を行い、ピット9基、土坑2基を検出し完掘した。遺構に伴う遺物はないため、遺構の時期は不明である。

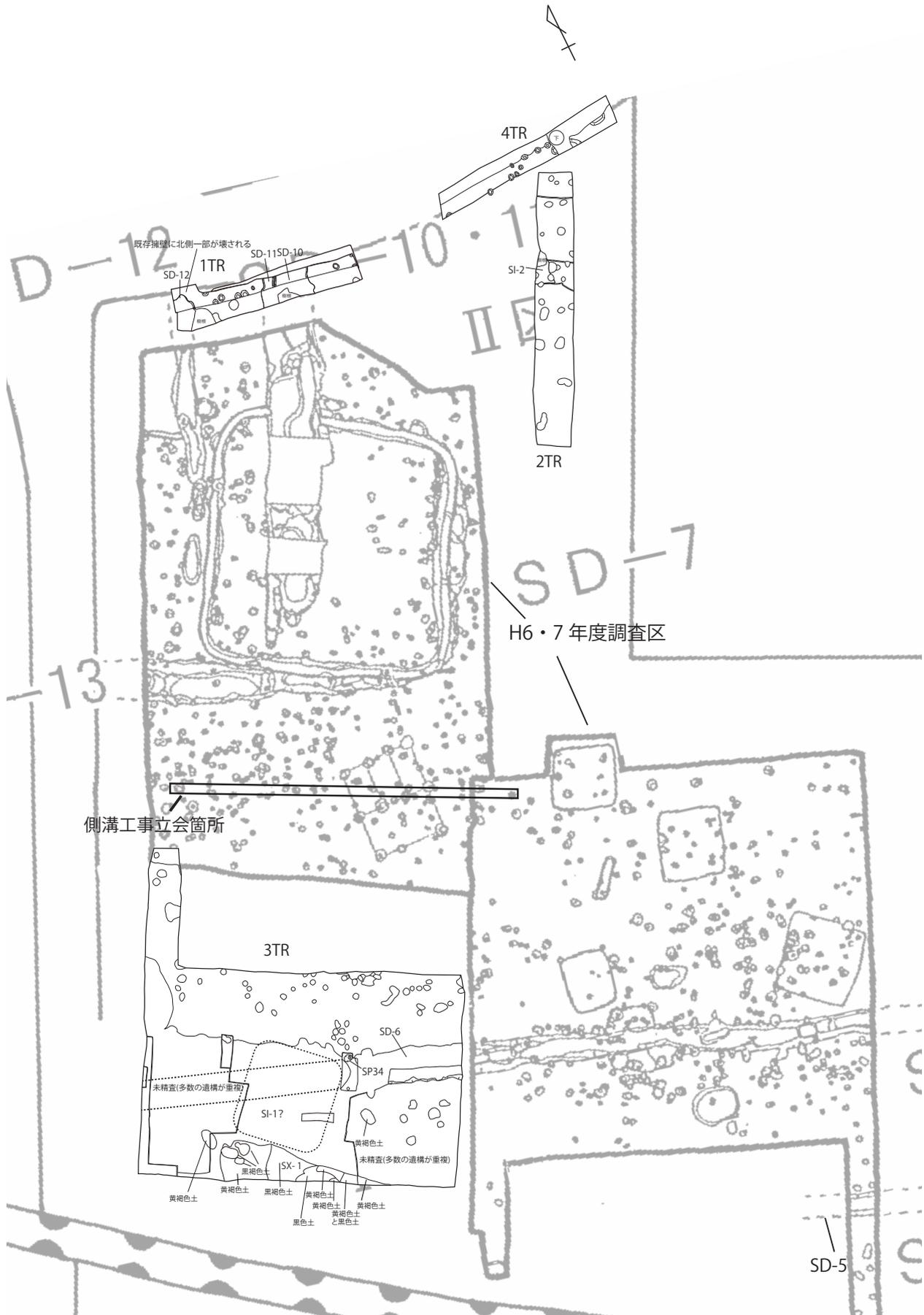
令和3年度に遺跡南東部で実施した個人住宅建設に伴う調査では、建屋位置に2m×7.4mのTRを設定した。調査の結果、地表下約60cmで地山に達し、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。令和3年度調査地点は、令和2年度調査地点より水路を隔て1.5m以上の落差がある。この地形が旧地形を踏襲しているかは定かではないが、当該水路が瓦塚遺跡の遺構分布の南限を示すものと思われる。



1TR 遺構検出状況 (集合住宅 南東から)



1TR 完掘状況 (集合住宅 東から)



第6図 令和2年度・3年度調査(集合住宅) 調査区配置図(S=1/300)



3TR 遺構検出状況 (集合住宅 西から)



調査地点空撮 (集合住宅 上が北)



SX-1 検出状況 (集合住宅 北西から)



保護盛土敷設状況 (集合住宅 南西から)



完掘状況 (個人住宅 東から)

### (3) 御幡村際遺跡

#### 調査に至る経緯

御幡村際遺跡は、宇佐市大字北宇佐・御幡に所在し、寄藻川左岸台地に位置する。過去3度の調査では弥生時代前期から中期及び古墳時代前期、中世の集落が発見されている。

今回は、当該地で店舗及び工場建設計画が上がったため、事前に確認調査を実施した。

#### 調査の概要

建屋建設位置に、33m × 4m、22m × 3.6mのL字型1TR(調査中一部拡張)、20m × 4mの2TRを設定した。

1TRでは、地表下約10cmでピットを9基検出した。

2TRでは、最浅部で10cm、最深部で60cm下で、ピット25基、土坑2基、溝3条を検出した。検出した遺構は、風倒木痕や耕作痕と思われるものが多く、明確な遺構と思われるものは少なかった。

明確に遺構に伴う遺物が出土していないため、遺構の時期は不明である。調査区内より、縄文時代の土器等が出土している。

調査地は過去の耕作地造成に伴い、西から東にかけて大きく削平を受けており、遺跡としての大部分の情報が失われている状態であったため、図面および写真で記録し、工事着工とした。



第7図 御幡村際遺跡調査地点 (S=1/5,000)



空撮(上が北)



1TR 完掘状況(南東から)



2TR 完掘状況(北西から)

#### (4) 宇佐神宮境内遺跡

##### 調査に至る経緯

調査地は宇佐市南宇佐の丘陵地に位置する。宇佐神宮境内遺跡の調査は、過去に宇佐神宮周辺を中心に行われているが、今年度調査地(丘陵部)周辺では本格的な調査は行われていない。今回は、大分県北部振興局の農業基盤整備事業に伴い、確認調査を行った。

##### 調査の概要

丘陵の緩斜面及び平地に、2m×14mの1TR、2m×10mの2TR、2m×15mの3TRを設定した。調査の結果、各調査区で地表下7cm～15cmで、数cm～数10cm大の安山岩を含む地山に達した。調査地は昭和40年代の果樹園造成に伴い大きく削平を受けていると思われ、調査区内も樹痕により大部分が攪乱を受けている状態であった。遺構・遺物とも確認できなかったため、工事着工とした。



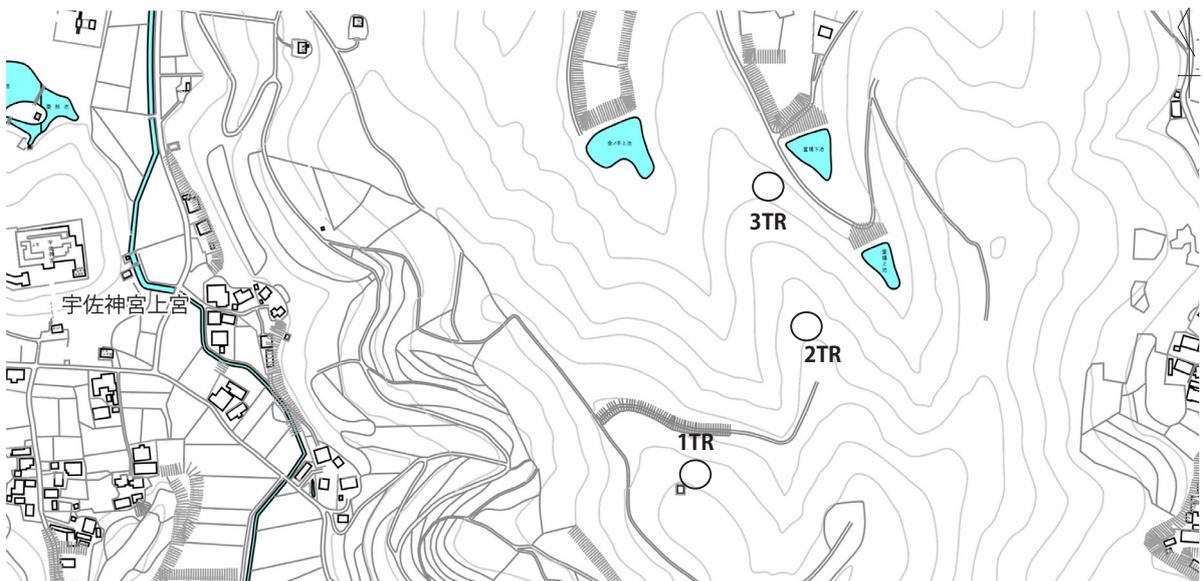
1TR 完掘状況(北西から)



2TR 完掘状況(南東から)



3TR 完掘状況(北西から)



第8図 宇佐神宮境内遺跡調査地点 (S=1/5,000)

## (5) 城遺跡（宮熊城跡）

### 調査に至る経緯

城遺跡（宮熊城跡）は、宇佐市大字宮熊に所在し、伊呂波川左岸の低位段丘上に位置する中世城館である。萩原氏が敷田城へ移転するまで拠点としていた。矛盾する文献が複数あるため正確な築城時期は不明だが、遺跡東部で実施した発掘調査では、築城以前の掘立柱建物や土坑墓が発見されている。遺物は13世紀から14世紀の青磁・白磁や瓦器碗が出土している。

今回は、遺跡西部における個人住宅の地盤改良工事に伴い本調査を実施した。

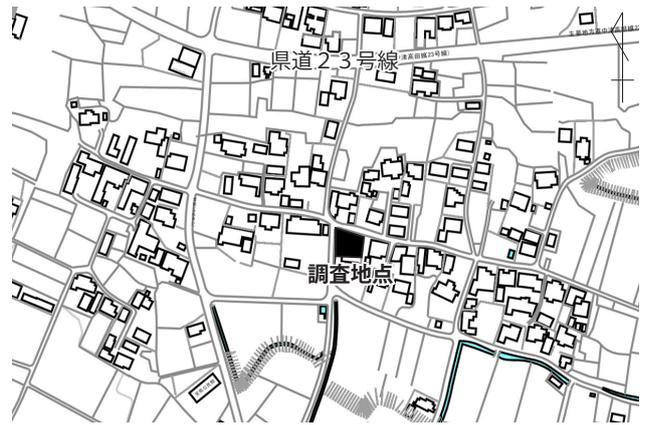
### 調査の概要

建屋建設位置に12m×10mのTRを設定した。

調査の結果、地表下約50cmで遺構を検出した。遺構は自然流路、土坑2基、ピット3基を検出した。遺物は、それぞれの遺構から、中・近世の瓦、瓦質土器、陶磁器、石製品が出土したが、いずれの遺構においても、流れ込みの状態であったため遺構の時期は不明である。なお、調査区の東側では近世に加工されたと思われる石材を確認した。

遺跡の東部で行われた第1次調査の遺物は、ほとんどが中世の遺物であったのに対して、今回の調査では、近世と思われる遺物が多く出土した。小字「屋敷」の当地周辺は近世の居住地であった可能性が高く、自然流路は調査区南側の小字「池本」から北へ注ぐ水の通り道であったと思われる。

遺構は図面および写真で記録保存し、工事着工とした。



第9図 城遺跡（宮熊城跡）調査地点（S=1/5,000）



遺構検出状況（北から）



NR底面 SK2 検出状況（西から）



遺物出土状況（北から）



遺物出土状況（南東から）

## (6) 大平石棺群・奥城石棺墓

### 調査に至る経緯

大平石棺群、奥城石棺墓は宇佐市安心院町北部の丘陵地に位置する。当遺跡は、昭和45年の果樹園造成工事等に伴い発見された、弥生時代後期から古墳時代前期の石棺墓群である。今回、九州農政局の安心院下毛1区農業基盤整備計画に伴い、大平石棺群が発見された北側20mの地点で確認調査を実施した。

### 調査の概要

整備により削平を受ける箇所を中心に7m×2mの1TR、5m×3mの2TRを設定した。

調査地は丘陵地形に沿って東から西にかけ傾斜し、1TRは東側で地表下約50cmで地山に、西側では65cmで地山に達した。2TRは、東側では地表下約120cmで地山に、西側では地表下145cmで地山に達した。調査地は過去の果樹園造成工事の際に、大部分が削平を受けていると思われ、遺構・遺物は確認できなかったため、今年度の調査地については工事着工を許可した。なお、今年度調査地の南東側約150mの場所に位置する整備予定地は大分県立埋蔵文化財センターの分布調査により、要確認調査となっている。工事予定地の一部に平地となる箇所があり、部分的に石組みと思われる遺構が残存するため、雑木の伐採を行う令和4年度に引き続き調査を実施する予定である。



1TR 完掘状況 (北東から)



2TR 完掘状況 (南西から)



第10図 大平石棺群・奥城石棺墓調査地点 (S=1/5,000)

## (7) 三口田遺跡・安心院地区条里跡

### 調査に至る経緯

三口田遺跡は、宇佐市安心院町を流れる新貝川（駅館川中流域）東岸の沖積地上に位置する。調査地南西 130 m の地点では、安心院支所駐車場造成工事に伴う調査で、直径約 80cm の大型柱穴を持つ掘立柱建物跡の他、青瑪瑙製の石帯が出土していることから、本遺跡は古代の駅家である安覆駅の候補地となっている。今回、安心院こども園の既存園舎東側に建屋を新築する計画が上がったため、事前に確認調査を実施した。

### 調査の概要

調査は、2m × 8m、2m × 5.5m の L 字型の 1 TR、2m × 10m の 2TR を設定し、実施した。各 TR で地表下 80cm ~ 85cm で地山に達した。各 TR とも遺構は検出されなかった。遺物は、摩滅した古代及び近代の土師器・瓦器・磁器の小片が攪乱層の壁面及び、地山に散見する程度であった。本調査地は西側及び南側を蛇行して流れる新貝川の氾濫原であり、遺物は摩滅していることから流れ込みによるものであると思われる。当該地に遺跡がないことが確認されたため工事着工とした。



第 11 図 三口田遺跡・安心院地区条里跡  
調査地点 (S=1/5,000)



1TR 完掘状況  
(南から)



1TR 完掘状況  
(西から)



2TR 完掘状況 (西から)

## (8) 上浦遺跡

### 調査に至る経緯

上浦遺跡は駅館川左岸低地上に位置する。令和2年度調査地の西側では、昭和55年の店舗建設に伴う本調査で、古墳時代後期の竪穴建物、土製丸玉3個が出土した円形遺構をはじめ、弥生時代後期の竪穴建物、古墳時代・平安時代・中世・近世の溝等が検出されており、多期にわたる土地利用があったことが確認されている。

今回、当該地で新店舗建設の計画が上がったため、昭和55年度に調査を実施していない東側(旧店舗駐車場)で確認調査を実施した。

### 調査の概要

調査は、建屋建設位置に9.4m×2.2mの1TR、9.1m×3.8mの2TR、12.3m×1.7mの3TRを第12図のとおり、配置した。

1TRでは、地表下約30cmで遺構を検出した。検出した遺構はピット4基、近代以降と想定される石列1基で、うち遺物を伴う遺構はSP3のみである。

SP3は、長径44cm、短径22cm(調査区外へ伸びる)、残存深16cmを測り、時期不明の土師器小片が1点出土した。

2TRでは、地表下約50cmで遺構を検出した。検出した遺構はピット4基である。うち遺物を伴う遺構はSP5のみである。

SP5は、長径60cm、短径44cm、残存深36cmを測り、古代の須恵器・土師器の小片が埋土上層より出土した。

3TRでは、地表下約90cm～1mで遺構を検出した。検出した遺構は土坑1基、東西方向に並行して伸びる石列1基で、東端から約2m以西は削平を受けていた。

SK-1(SE-1?)は長径112cm、短径70cm、深さ27cmを測る。遺物は、弥生時代後期～終末期の土器片と近代以降のレンガ片等が混ざり、いずれの遺物も摩滅していることから流れ込みによるものと思われる。

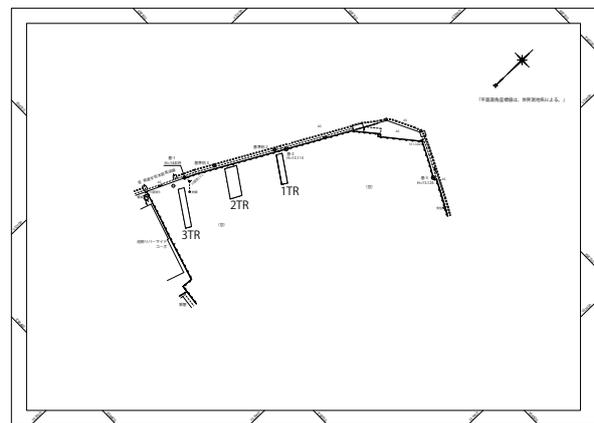
SX-1は、SK-1の北側に位置し2列の石列が東西に走る。北石列は、長径191cm、短径33cm、南石列は長径127cm、短径40cmが残存する。南北石列間に長径75cm、短径41cmの石列が走る。石列間に堆積する埋土の深さは、45cm～58cmで北側がやや深くなる。

遺物は、石列間の埋土より古墳時代後期の須恵器片が1点出土した他、石列検出面上層の攪乱層より古墳時代後期の土師器・須恵器片が出土している。本遺構は古墳時代の遺構を壊し、形成されているものと想定される。

SK-1を含めた一連の井戸状遺構である可能性があるが、遺構の大部分が削平されており、詳細は不明である。

調査の結果、調査区の大部分が近代以降の住宅開発等により削平を受けており、検出した遺構のほとんどが数cm程度の残りであった。また遺構埋土に造成土が混ざることから、遺物の多くは流れ込みによるものと判断した。

今回の調査で、過去の開発により本調査地の遺跡としての情報の大部分が失われていることが判明したため、図面・写真により検出された遺構を記録し、工事着工とした。





1TR 完掘状況 (東から)



2TR 完掘状況 (東から)



3TR 完掘状況 (東から)



3TR SK-1、SX-1 完掘状況 (東から)

## (9) 今成横穴墓群

### 調査に至る経緯

今成横穴墓群は、宇佐市西部の丘陵地崖面に位置する。令和2年12月、地区住民による竹林の伐採作業中に発見された。

当遺跡は、市内に所在する文化財をまとめた『大宇佐郡史論』（小野精一 昭和6年初版）の中でも紹介されているが、これまで正式な周知の埋蔵文化財包蔵地として認知されていなかった。今回、横穴墓の範囲及び基数の確認を行うとともに、正面形等の特徴を記録し、新たに大分県遺跡地図に登録した。

### 調査の概要

調査の結果、総数135基以上（埋没しているものもある）の横穴を確認した（この数は、『大宇佐郡史論』の報告基数134基とほとんど一致する。）うち装飾横穴を1基確認した。横穴群の中には、後世に正面を広げる等の加工を施し、再利用しているものもあると思われる。なお、装飾横穴墓については、SfM/MVS法により3次元測量を実施した（第15図）。

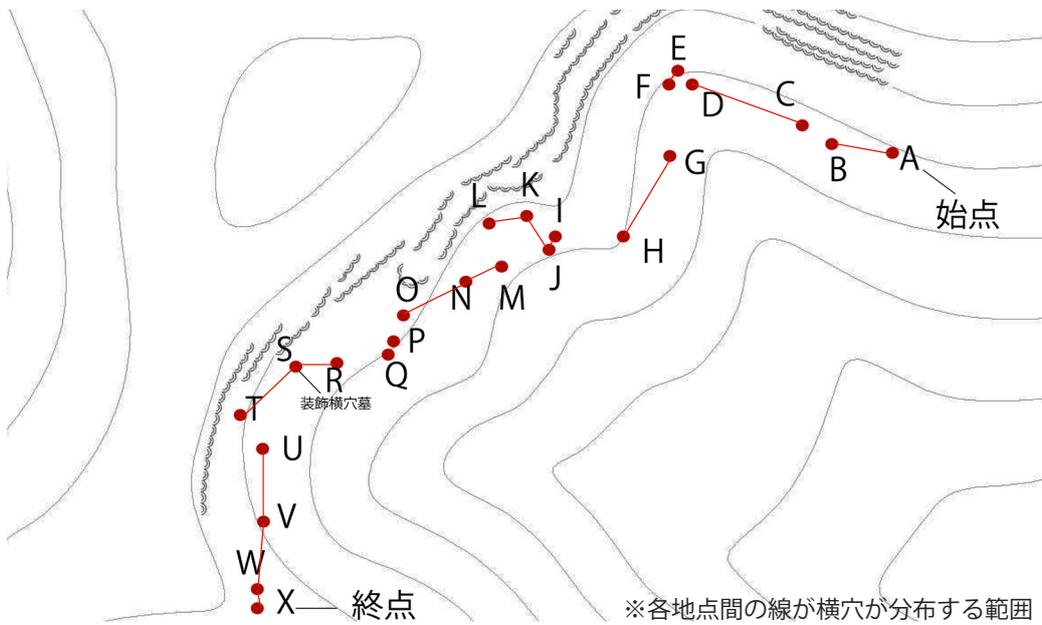
今年度は、詳細調査未実施のため、時期を判定する資料を得られていないが、正面形の形状等から、宇佐市の他横穴群と比較し、古い時期のものは、7世紀前半から中頃に比定できる。

調査は地形の変化点ごとにアルファベット番号で地点分けし、各地点間に所在する横穴の総数及び正面形の特徴について記録した。

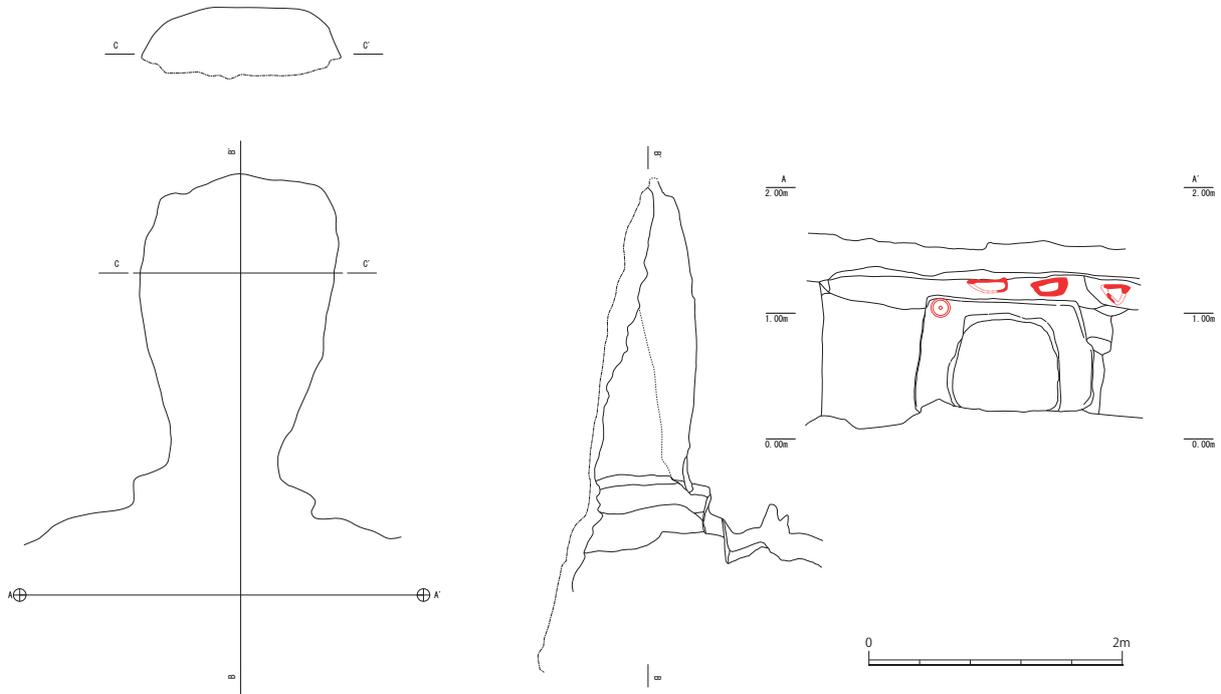
分布は尾根筋や流路等の地形、岩盤の地質の制約を受けており、横穴が分布しない空白地帯も見られる。



第14図 今成横穴墓群 調査地点 (S=1/5,000)



第 15 図 今成横穴墓群地点位置図 (S=1/3,000)



第 16 図 今成横穴墓群裝飾横穴墓実測図 (S=1/60)



A ~ C 9基 正面形 略台形・ドーム状多  
上部にくり込み状の段多数



C ~ D 9基 正面形 略台形・ドーム状多数  
くり込み無し多数 上下2段に形成される箇所あり



E～F 5基 正面形 方形・やや台形のもの多数  
節理に沿った段が上部につく（くり込み？）



G～H 14基 正面形 隅丸方形・ドーム状のもの  
が同比率で存在  
上部にくり込み状の段がつくものがあるが、不明瞭  
上下2・3段で形成される箇所あり



I～J 11基 正面形 ドーム状・隅丸方形多数  
くり込みなし



J～K 7基 正面形 隅丸方形が多いが、方形も  
みられる  
羨門部にくり込み・くり込み状に段がつくものあり



K～L 9基 正面形 隅丸方形・方形（J～Kに  
比べ方形の角が強調される）  
くり込みなし  
上下2・3段に形成される箇所あり



L～M 2基 正面形 隅丸方形  
くり込みなし  
1基はほとんど埋没しており詳細不明



M～N 6基 正面形 ドーム状隅丸方形？  
くり込みなし  
埋没しているもの多数



N～O 5基 正面形 隅丸方形・方形  
くり込みなし



R～S 10基 正面形 ドーム状・隅丸方形・方形  
羨門部にくり込みがあるもの多数  
数 10cm～2m 間隔で分布



S～T 15基 正面形 隅丸方形・方形多数  
(再利用されているものが多い？)  
羨門部にくり込みがあるもの多数



U～V 17基 正面形 ドーム状・方形・台形  
くり込みあり  
ドーム状のものはくり込みがないもの多数  
数 10cm 間隔で並ぶ



V～X 16基 正面形 ドーム状・隅丸方形  
節理に沿った段が上部につくものあり  
1～2m 間隔で並ぶ

## 4 令和3年度の発掘調査の成果

### (1) 長洲城跡

#### 調査に至る経緯

長洲城跡は、市内北部の周防灘を望む低台地上に位置する。長洲小学校敷地一帯は、中世城館の比定地であり、平成26年度に小学校屋内運動場建替えに伴う調査で、時期不明の溝、土坑等が多数確認されている。

今回は、過年度調査地から北東に約100mの地点で、長洲公民館複合施設建設の計画が上がったため、事前に確認調査を実施した。

#### 調査の概要

建屋建設位置に2m×21m、2m×19mのL字型1TR、2m×4mの2TRを設定した。

調査の結果、調査地に遺構は確認されず、近世以降の磁器小片が数点出土したのみであったため、工事着工とした。

### (2) 富山遺跡

#### 調査に至る経緯

富山遺跡は、市内北西部を流れる五十石川西岸に発達した洪積台地上に位置する。昭和47年以降の圃場整備事業に伴う調査等で、縄文時代後期の磨消縄文土器や黒色磨研土器が出土している。今回は、個人住宅の地盤改良工事に伴い、事前に確認調査を実施した。

#### 調査の概要

建屋建設位置に2m×3mのTRを設定した。

TR内を地表下約125cmまで掘り下げたが、造成土が堆積しており、それ以下も造成土が続くことが予想されたが、それ以上の掘削は危険と判断し掘削をやめた。調査地の土層は下層に行くにつれシルト質になることから、元々泥地であった場所を埋め立てているものと見られる。調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、工事着工とした。



第17図 長洲城跡調査地点 (S=1/5,000)



第18図 富山遺跡調査地点 (S=1/5,000)



長洲城跡 完掘状況 (南から)



長洲城跡 完掘状況 (東から)



富山遺跡 完掘状況 (東から)

### (3) 中屋敷遺跡

#### 調査に至る経緯

中屋敷遺跡は、駅館川左岸の低地に発達した微高地上に位置する。調査地北側では、宇佐市立駅館小学校の校舎改修に伴う調査等のほか、宇佐市都市計画課の上田四日市線改修工事に伴い、7次にわたり調査を実施しており、赤土地区では、弥生時代～中世の遺構が分布していることが判明している。

今回は、当遺跡内で宅地造成及び地盤改良を伴う集合住宅建設の2件の工事に際し、確認調査を実施した。

#### 調査の概要(集合住宅)

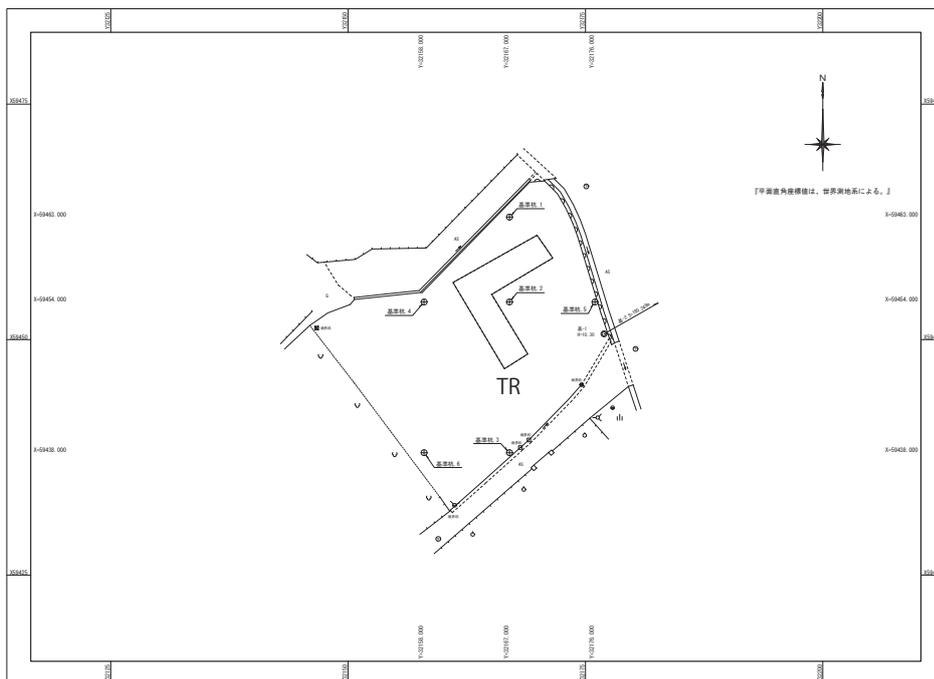
建屋建設位置に10.5m×3m、7.5m×3mのL字型TRを設定した。調査の結果、地表下約1mで地山に達した。遺構は検出されず、造成土内より6世紀～7世紀代の須恵器片や、近世以降の磁器小片が数点出土した。いずれも遺構に伴うものではないため、工事着工とした。



第19図 中屋敷遺跡調査地点 (S=1/5,000)



完掘状況(集合住宅 東から)



第20図 中屋敷遺跡(集合住宅)調査区配置図 (S=1/800)

### 調査の概要 (宅地造成)

下水道管理設位置に約 15m × 2m、10m × 2m の L 字型 TR を設定した。

調査の結果、地表下約 80cm ~ 90cm で遺構を検出した。検出した遺構は、掘立柱建物の柱穴を含むピット 18 基、溝 3 条、土坑 2 基である。遺構は一部完掘・半截した。以下、主要な遺構及び遺物を伴う遺構について報告する。

SB-1 は、調査区を南北に走行する。4 基の柱穴を検出し、SP-9 で直径 10cm 程の柱痕を確認した。SP-2 から SP-4 間の心身距離は 2.5+2.5+1.75m を測る。遺物は、SP-4 及び SP-9 より、土師器・須恵器の小片が数点出土した。

SP-12 は長径 55cm、短径 30cm、深さ約 17cm を測る。遺物は、古墳時代後期の須恵器片が出土した。

SP-14 は、直径 45cm (調査区外へのびる)、深さ 18cm を測る。遺物は古墳時代後期の土師器が出土した。

SD-2 は、検出最大長 2.35m、最大幅 1.2m、深さ 15cm を測る。遺構上面は駅館川の氾濫により攪乱を受けており、小礫が少量分布する。遺物は、弥生土器の他、古墳時代の須恵器片が流れ込みの状態で出土した。

SK1 は、検出最大径 1m、深さ 35cm を測る。遺物は古墳時代後期～古代の須恵器・土師器の小片が出土した。

調査の結果、工事が遺構面まで及ばないことが確認されたため、工事着工とした。



完掘状況 (宅地造成 東から)



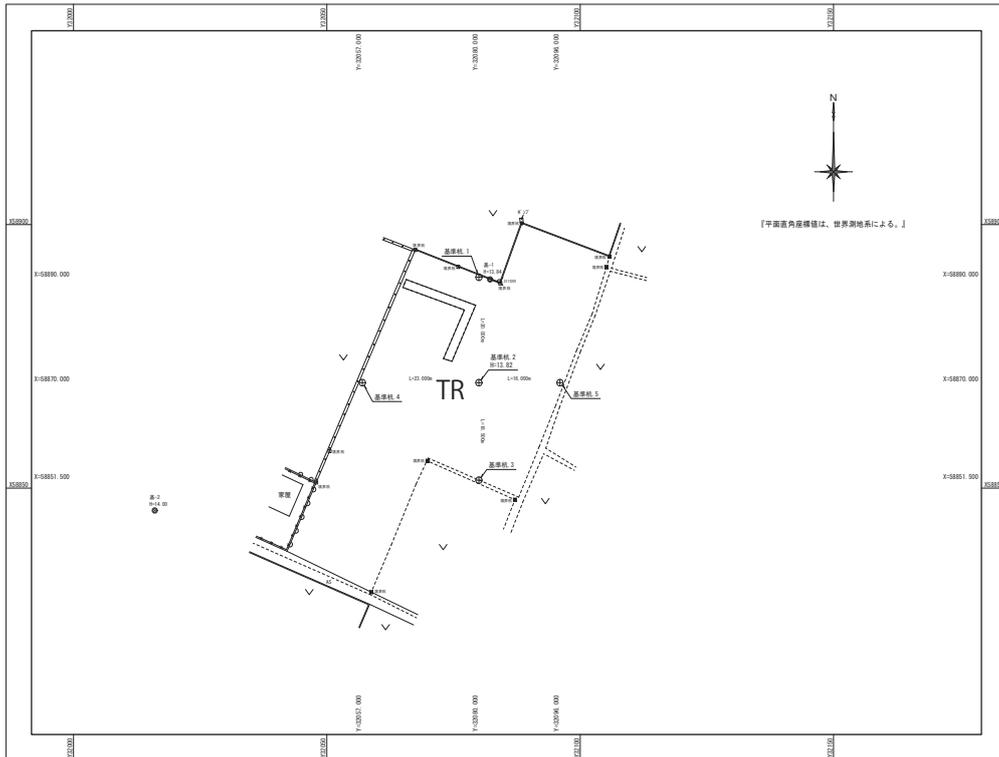
完掘状況 (宅地造成 南西から)



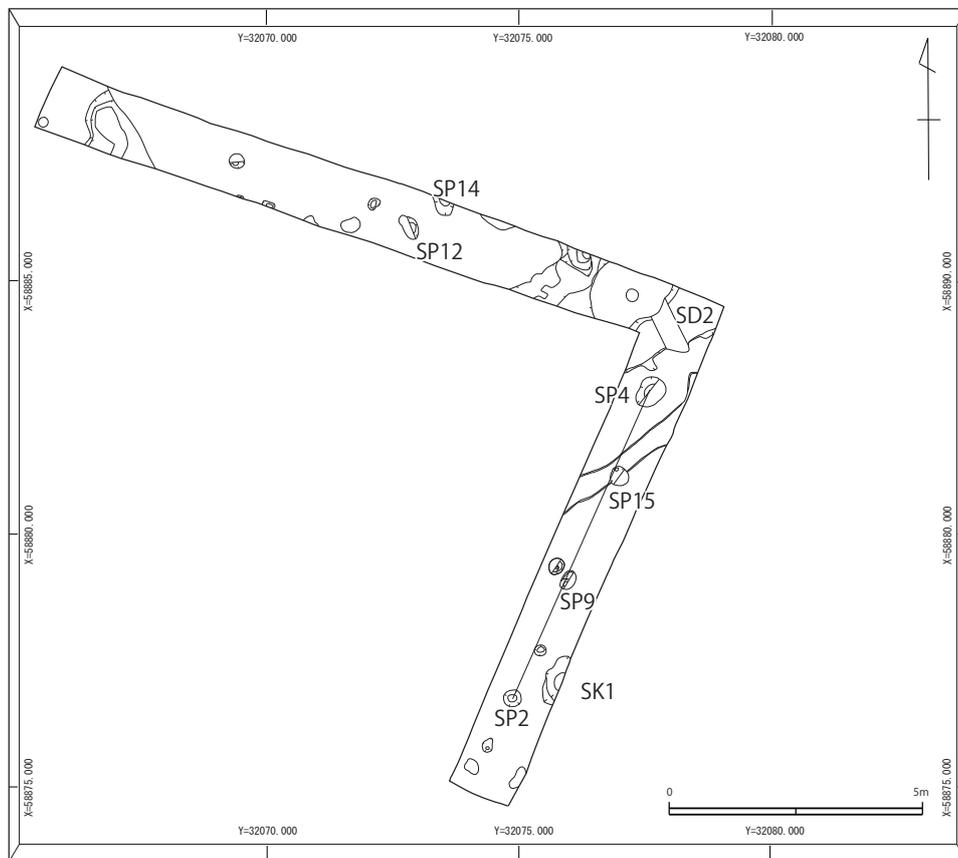
SB-1 完掘状況 (南西から)



SD-2 遺物出土状況 (北東から)



第 21 図 中屋敷遺跡 (宅地造成)  
TR 配置図 (S=1/1,500)



第 22 図 中屋敷遺跡 (宅地造成) 遺構平面図 (S=1/150)

# 報告書抄録

ふりがな	しないいせきはつくつちょうさがいほう 29
書名	市内遺跡発掘調査概報 29
副書名	令和2・3年度調査の概要
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	甲斐安寿生
編著機関	宇佐市教育委員会
所在地	〒879-0492 大分県宇佐市大字上田1030番地の1 TEL 0978-32-1111
発行年月日	西暦2022年3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	発掘期間	発掘 面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
第1・2表に同じ								

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
第1・2表に同じ					

要約	令和2・3年度に実施した2件の本調査、13件の確認調査、36件の立会調査の概要報告書である。
----	--

令和4年3月18日 印刷

令和4年3月31日 発行

## 市内遺跡発掘調査概報 29

令和2・3年度調査の概要

著作権所有 大分県宇佐市大字上田1030番地の1  
発行者 宇佐市教育委員会

印刷者 明治印刷株式会社  
大分県宇佐市長洲607  
TEL (0978) 38-0135